



Move Mountains

3月5日96号

○自然災害を防ぐ

社会科の教科書には「自然災害を防ぐ」という単元があります。

これまでは、「防災」と言っていましたが、防ぐことはできないので被害を減らすための「減災」がよく言われる言葉になってきました。

地震・津波については全員で調べ、まとめました。

東日本大震災の本当の脅威を知らない世代です。日本に住んでいる限り、切っけは切り離せない災害です。多くのことを知り、生活にも生かしてほしいと思っています。

その他、風水害や雪害、火山などについても調べていくのですが、今回は**大船渡の山火事**も追加しました。

中日新聞の記事を 2/27 から 3/5 までの朝刊を全て紹介しました。

2/27 の朝刊 (600ha) → 3/4 の朝刊 (2100ha) → 3/5 の朝刊 (2600ha)



どんどん数字が増えていっていること、1週間経つのに鎮火していないことに驚きを隠せない様子でした。

授業をした6時間目の時のニュースでは、ようやく現地に雨や雪が降り始め、炎は見えなくなったこと。現地の方が肩をなで下ろしてインタビューに答える様子がありました。

本来であれば、自然災害とは少し違うのですが、今まさに日本で起きていることを知ってほしいと願い、急きよ追加することにしました。

前回まで地震についてやっていましたから、震災では津波で大きな被害を受けた地域であることを伝えました。そして、津波に家を流されてしまった方が高台に家を建てたのに、再び失ってしまった方もいる…。そんなことも伝えました。

意外にもこの火事のことを知っている子も少なく、ぜひ世の中に関心を向けてほしいなあ、とも思いました。

そして、こんな記事も出てきました。(NHK news web より)

今回の山火事の原因について根拠のない情報が拡散されているというものです。

これを紹介するとすぐに「二次情報だ！」と声が上がります。これは、中京テレビで教えてもらったことです。

こちらの通信で繰り返し書いてきましたが、**これまでの学習が繋がっていること、そして学習したことが生活へ繋がっていることを実感しています。**

知識の詰め込みではなく、生きた知識の習得。

SOLANらしい学びを実現しているように思います。

一日も早い鎮火と復興を願いながら。



岩手 大船渡の山林火災めぐりSNSで根拠のない情報が拡散 注意を

2025年2月28日 15時21分 フェイク対策

岩手県大船渡市で発生した山林火災めぐって、SNSではレーザー兵器で人為的に引き起こされたなどとする根拠のない情報が広がっています。不安が広がる災害時には根拠のない情報や偽情報が拡散することが多く、注意が必要です。

2月26日に発生した大船渡市の山林火災について、XなどのSNSには心配する声や支援の情報などが数多く投稿されています。

一方で「空からレーザー兵器で焼き払っている」などと、人為的に火災を引き起こされたと断定するような根拠のない情報の投稿が少なくとも30あり、28日午後2時の時点であわせておよそ760万回閲覧されています。

の中には、大船渡市が進めるデジタル化の施策と結びつけて「スマートシティ化のために狙ってやっている」などとする根拠のない情報も出ています。

大船渡市で現在、起きている山林火災の原因はまだはっきりと分かっていませんが、警察によりますと作業小屋から火が出て燃え広がったとみられるということです。

☆お便りフォームはこちら☆

<https://forms.gle/ndGkDHTYcmB1bWyU9>

